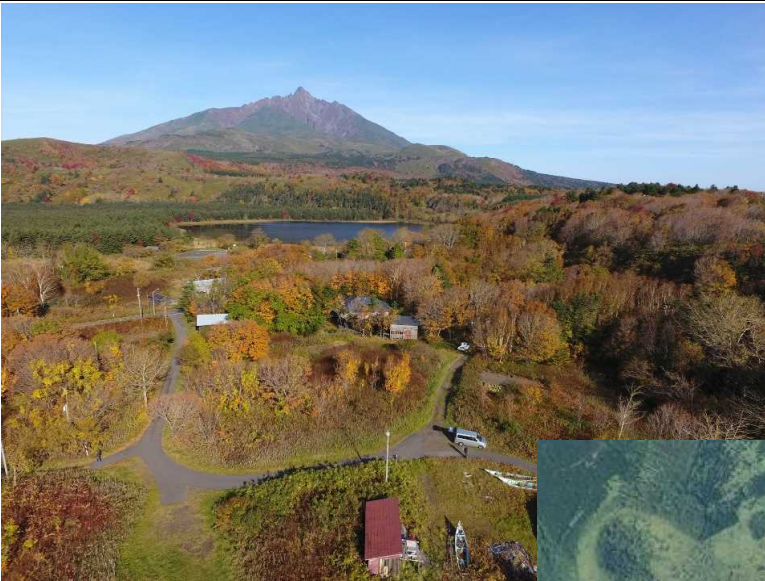
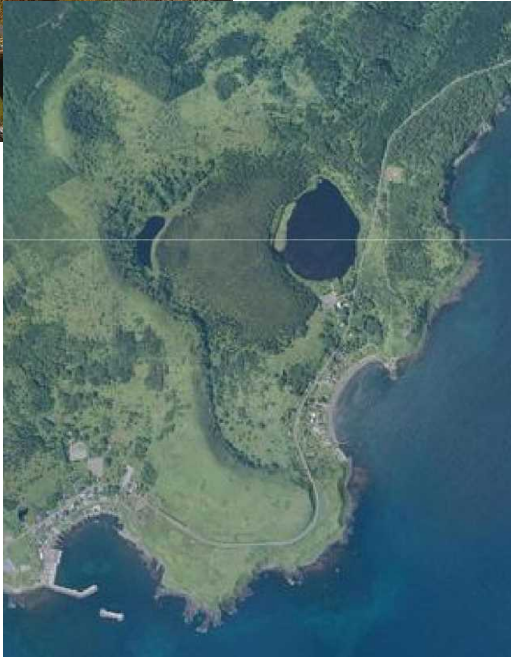




宗谷遺産アーカイブ

SO-YA Heritage Archive

No.	よみ	ぬまうらしづげん	アクセスマップ	https://maps.app.goo.gl/kgqsVCRZWvnihr7D6
利富⑩	名称	沼浦湿原	所在地	利尻郡利尻富士町鬼脇字沼浦
写真			分類	自然景観
 上段：浜側から湿原方向 下段：上空からの地形 (国土地理院地図より) 			所在市町村	利尻富士町
			所在地補足	駕泊フェリーターミナルから車で25分
			構造・仕様等	
			規格・法量等	面積29ヘクタール
			該当年代	
			文化財指定	利尻富士町指定天然記念物(昭和54年10月26日)
			説明	沼浦湿原は、オタマリ沼と三日月沼のふたつの沼を擁する利尻島最大の湿原です。湿原は、利尻山最後の噴火活動とされる7000年前以前に起きたマグマ水蒸気爆発によってできた火口跡(マール)に、縄文海進による海面上昇で水がたまり、その後海退に伴い今からおよそ4000年前以前に誕生したと考えられています。 ミズゴケが発達した高層湿原の周りには、アカエゾマツが広がり、沼やその周りにはカキツバタやネムロコウホネ、リシリアザミなどが咲きます。また、湖畔にはハクセキレイやアオジが訪れ、カモ類やサギ・シギ類なども多く観察されます。 この周辺からみた山容は銘菓「白い恋人」のパッケージにも使われるなど、白い恋人の丘とともに代表的な景勝地としても親しまれています。
			公開情報	
			参考資料	利尻富士町教育委員会2005『りしりふじの文化財⑩』
			関連サイト	